

学生の皆さんが選んだ『ディズニー』を「ワンポイント展示会」で!

今回の「ワンポイント展示会」は『ディズニー』がテーマです。本学の所蔵図書の中から、図書館でアルバイトをしている工藤真央さん、寺田千紘さん、田村有佳里さんたちに選び並べて頂いた書物です。有名な作品の翻訳本や英語版、フランス語版など約32冊の書物が、図書館本館の入退館ゲート正面にあるビジュアル閲覧室で展示されています。閲覧室への行き帰りやコピーを取る合間に是非ご覧ください。



「高校生が知っている世界の有名な書物展 2015」を開催

本学図書館は「高校生が知っている世界の有名な書物展 2015」の第1回目を6月21日(日)に行いました。

今年は「世界の探検」のコーナーに新しくハワード・カーターの『ツタンカーメンの墓』3巻本(1922-1933)がお目見えしました。カーナボン卿の支援を受け、エジプトのテーベで発掘調査をしていた考古学者のカーターが未盗掘の墓を発見したときは世紀の大発見と騒がれましたが、関係者が次々と変死を遂げたことから王家の呪いというセンセーショナルな噂が出回り、この点からも興味深い書物です。去年、加えられたエミール・ゾラの『ナナ』、フリードリヒ・ニーチェの『ツァラトゥストラかく語りき』、イマヌエル・カントの『永遠平和のために』と併せて今年は、洋書30点・和書6点の合計36点を出展しており、次回のオープンキャンパス開催時にも同内容の展示を行います。

また、今年の展示目録の表紙には、本学図書館所蔵のルイス・キャロル『不思議の国のアリス』

ス』[1907]の豪華装丁本に収められたアーサー・ラッカムの手になる挿絵の中から「アリスに襲いかかるトランプ」の絵を採用しています。



オープンキャンパス時の図書館案内に図書館アルバイトの皆さんが活躍

図書館のこの書物展はオープンキャンパスの日程に合わせて行われていますが、グループでライブラリー・ツアーに参加される高校生とご父兄の方々に対して、図書館でアルバイトをしている在校生が丁寧にガイドをしています。第1と第2閲覧室、書庫、そして書物展へと案内しながら説明していますが、高校生たちにとって年齢が近いことから親しみやすい存在であると同時に、明るく楽しい学園生活を彷彿とさせる先輩たちの要領よく纏められた解説と優しい応対ぶりは、毎年のことですが大変好評でした。



後援会からの補助金で就職試験問題集と資格試験問題集を購入しました

本学図書館は、後援会のご厚意により就職試験問題集と資格試験問題集の購入のための補助